

■高橋瑞子 医師。女性の入学認めぬ本郷済生学舎を熱意で突破し、医師免許取得して開業した。

たかはしみずこ

万次郎帰国・1852＝ 三河国西尾に生れる。西尾藩士馬廻り役高橋駿太郎の三女。母は原田氏。

ペリー来航・1853＝ 1歳：

桜田門外変・1860＝ 8歳：父を、

遣欧使節・・1861＝ 9歳： 間もなく母も失い、長兄に養われる。

明治維新・・1868＝16歳：

初の日刊新聞1870＝18歳：

明治6年政変 1873＝21歳：

群馬県前橋の産婆津久井磯子の給費で上京し、浅草の紅杏塾(のちの桜井産婆専門学校)に学ぶ。

沖縄県編入・1879＝27歳：

明治14年政変1881＝29歳：

新体詩抄・・1882＝30歳：卒業。津久井のもとで働き、のちに大阪病院に勤務、高橋正純について内科・外科・産婦人科を学び、岩倉具視没・1883＝31歳：前橋に戻る。さらに上京して、*本郷済生学舎に入学しようとしたが、女性の入学を許さないため、三日三晩玄關に端座し懇願、舎主長谷川泰(大学東校教授)に熱意を認められて、入学の免除を得た。

帝国大学始・1886＝34歳：前期試験に合格、後期試験に備えて順天堂に学ぶ。院主佐藤進は、熱意に打たれて、入学金を免除した。

国民之友始・1887＝35歳：*後期試験合格、医術開業免許を取得して、日本橋区元大工町に開業する。

初の対等条約1888＝36歳：

帝国憲法発布1889＝37歳：

大津事件・・1891＝39歳：ドイツに留学、約1年ベルリン大学産科婦人科に学び、

大本教・・・1892＝40歳：*帰国。

日清戦争始・1894＝42歳：

八幡製鉄始・1897＝45歳：

日露戦争終・1905＝53歳：

満鉄発足・・1906＝54歳：

生涯結婚せず、後継者も求めず、

大逆事件判決1911＝59歳：*還暦とともに医師をやめ、東京小石川坂下町に隠棲し、

明治天皇没・1912＝60歳：

21ヶ条要求・1915＝63歳：

本格政党内閣1918＝66歳：前橋市に津久井磯子の碑を建てる。

原敬首相暗殺1921＝69歳：

護憲三派圧勝1924＝72歳：

金融恐慌・・1927＝75歳：没した。

遺言に従い遺骸は東京女子医学専門学校に献体された。東京都世田谷区豪徳寺の墓所に彰功碑がある。